

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

2025年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をメインテーマ、「多様で心身ともに健康な生き方」、「持続可能な社会・経済システム」をサブテーマとした国際博覧会を大阪・関西が一体となって開催することは、新たな産業のイノベーションやインバウンドをはじめとした観光客の増加が期待できるなど、大きな経済効果をもたらすとともに、関西の存在感を示す絶好の機会となるなど、大きな意義がある。

また、こうした国際博覧会の開催は、平安建都以来1200年にわたる歴史と伝統を有し、日本文化のふるさとである京都にとっても、和食や伝統産業、数多くの歴史的建造物など日本を代表する京都の素晴らしさを全世界の人々に改めて肌で感じていただく機会になるとともに、産業面においても、サブテーマに関連する健康・ライフサイエンス分野の研究がけいはんな学研都市を中心に進められており、京都が誇る学術・研究の先進性のアピールにも寄与することが期待できる。

よって、京都府議会は、このような国際博覧会の開催が将来にわたる京都の発展につながることを目指し、2025年国際博覧会の大阪・関西での開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内機運の醸成など、同博覧会誘致委員会の招致活動を支援し、協力するものである。

以上、決議する。

平成29年10月30日

京 都 府 議 会